

患者さまとご家族に安心と信頼をお届けするマガジン／

はつらつ通信

2021.11.1 November vol.169

発行：医療法人北志会 札幌ライラック病院 編集：「はつらつ通信」編集委員会



透析治療、次の段階へ一歩 新任の坂入医師とともに



外来での透析治療を視野に

札幌ライラック病院では、長期の入院治療が必要な人工透析の患者さまを積極的に受け入れています。リハビリが必要な方や人工呼吸器を装着されている方にも対応し、透析の患者さまの選択肢を増やせるような環境づくりを行ってきました。

その次の段階として現在検討を進めているのが、外来での人工透析治療です。受け入れのためには、着替室の整備といったハード面から、新たな業務手順を組み立てるソフト面まで、さまざまな視点から綿密に検討し万全な準備ができるよう取り組んでいます。

専任の透析部長が着任

その一環として、9月に坂入隆人医師を透析部長に迎えました。外来・入院の両方で人工透析を行っていた病院で培った経験を生かし、現在は臨床工学技士などの人工透析室スタッフと協働で検討作業を行っています。体調や食事を管理できる入院と違い、外来では透析治療に重要な食事・運動・生活習慣の3要素を患者さまご自身で管理することになるため、医師にはそのフォローも求められます。「昔と違って今は90代の透析患者さまもいらっしゃる時代」と坂入透析部長。丁寧な説明で水分管理など患者さまご自身の健康に対する意識を高めていただけたらと願っています。

また、透析の原因疾患第1位は糖尿病性腎症で、糖尿病治療との連携も不可欠。人工透析室スタッフも患者さまの状態を把握することは、適切なタイミングでのシャント造設、透析治療の速やかな導入につながります。糖尿病専門医の本庄院長と大学の同期だった縁で着任に至った坂入部長。同期のコンビネーションによる円滑な連携を得て、当院の人工透析治療は新たな一歩を踏み出します。



【坂入 隆人】

1981年、北海道大学医学部卒業後、同大第二外科に入局。札幌市内の病院を皮切りに勤務医として活躍。人工透析治療の経験も積み、2021年9月より現職。日本外科学会認定登録医、日本消化器外科学会指導医、麻酔科標榜医。





理事長、副院長をはじめとする訪問医が



ご自宅で診療



白戸診療部長



志田理事長



呉屋医師



田部医師



平井副院長



同部の小石真澄看護主任も「新規の相談が結構入っています。これまで通院できていたけれど、コロナ禍で生活のペースが乱れて頑張りが効かなくなったり90代の方とか。高齢だから、通院が困難だから」というのではなく、現在の暮らしを維持するために手を貸してほしいというご相談なんです」と、「ご最近の変化を語ります。高齢の親と離れて喜らす子どもたちから、気軽に会えなくなったので代わりに

見守ってもらいたいと相談される例もありました。

電話対応は看護師 入院相談もスムーズ

「何かあってもいつでもすぐ電話で相談できるのは、ご本人にもご家族にも安心ですよ」と小石看護主任。主任になった2年前から、入院相談なども行っています。事情をよく知る

看護師が聞き手なので、患者さまはすぐ具体的な相談に入ることが出来ます。また、ご家族と話すことで患者さまの別な一面が垣間見えたりと、業務が増えた分得られるものも大きいといえます。

ご自宅で医師の診察を受けたい方は、ケアマネジャーや在宅サービスのスタッフにお気軽にお尋ねください。



お詫びと 出典のお知らせ

2021年9月発行の本紙168号2ページに掲載された肝臓の病理写真2点について、下記の記載もれがありました。

出典：日本病理学会 病理コア画像

掲載をご快諾くださった同学会にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びし、今号にて出典を明示いたします。

医療法人北志会

基本理念

私たちは、地域における病院使命を果たすうえで、「安心・信頼・満足」を目指し、よりよい医療サービス実践のため日々研磨します。

基本方針

- 一. 患者様の生命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を尊重します。
- 二. 専門の医療を提供し、安心して療養に専念できる環境を整備します。
- 三. 職員は、責任と誇りをもち、日々学習し、専門職としての使命を果たします。
- 四. 職種・職域を超えたチーム医療を目指します。

実り豊かな柿の木がシンボルツリー 近日コミュニティホールが誕生

今年もたわわ

「みしらず柿」

昨年ご紹介した旧信金支店横の柿の木、渋柿種「みしらず柿」が、今秋もたくさんの実を付けました。昨年の収穫後の剪定で枝ばかりが見立つ外観となったにもかかわらず、秋には例年と変わらないほど柿が実り、剪定時を知る担当職員たちは樹木の生命力に驚いています。



今年もたわわに実りました

コロナ禍の今はかないませんが、今後はデイケアのご利用者さまや地域の方々と収穫や渋抜きなどを楽しむことも検討しています。

人々の集う場に リニューアル着々

柿の木に隣接する当院所有の建物は、現在リニューアル工事中。地域の方々のコミュニティホールとして利用していただけるように改築を進めています。

ホールの名称は職員の公募で「ひだまりホール」と決まりました。300余りの応募作から採用されたネーミングの発案者は、3病棟の田邊雄太介護職員。「訪れる人たちが太陽のようなあたたかい笑顔に

なり、その笑顔がたくさん集まるあたたかい場所になってほしい」との願いから、「ひだまり」の言葉を選んだといえます。



「ひだまりホール」の完成予定外観

年明けには、柿の木をシンボルツリーとする「ひだまりホール」をお披露目の予定です。貸室のご案内などホールの詳細は、本紙にて追ってご紹介いたします。



送迎付き 企業健診のおしらせ

当院では、企業様が定期健診や雇用時健診に利用しやすいよう、一般の健診とは別体系の料金を設定しています。無料送迎にも応じますので、医事課までお気軽にご相談ください。

基本健診 問診、服薬歴・喫煙歴の確認 / 自覚症状・他覚症状の有無の検査 / 身長・体重・血圧・聴力検査・視力検査 / 視力測定 / 尿検査 / 胸部エックス線検査 / 貧血検査 / 肝機能検査 / 脂質検査 / 血糖検査

企業料金
4,000円

企業健診は企業様からのお申し込みに限らせていただきます。(お申込み人数に制限はございません。1名様からお申込みいただけます。)

【企業健診】① 在職職員様対象の定期健康診断 ② 新入職員様対象の雇用時健康診断があります。

※②については「心電図検査」が必要となりますが、当院では1,000円の追加料金にて当該検査をお受けいただくことも可能です。



医療法人 北志会

札幌ライラック病院

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条8丁目2番18号

☎011-812-8822 URL <http://www.lilac.or.jp>

診療時間 【平日】9:00~12:30 13:30~17:00 【土曜】9:00~12:00
面会時間 【平日】14:00~20:00 【土日祝】12:00~20:00



「はつらつ通信」に対するご意見・ご希望は、電話または当院ウェブサイトのフォームにてお寄せください。